

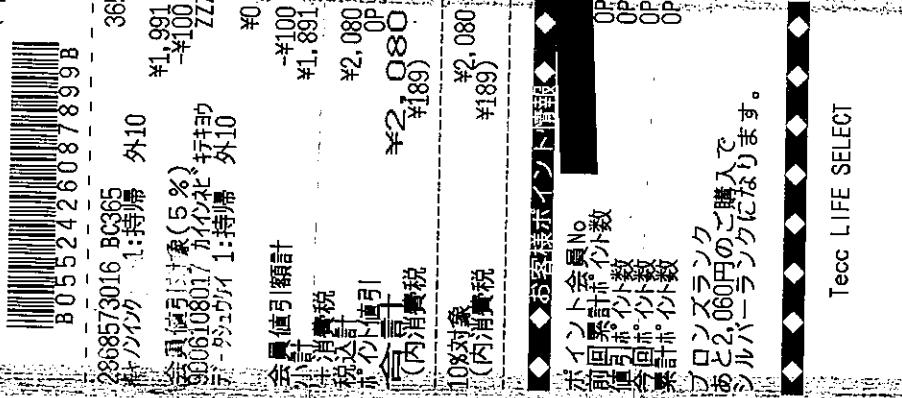
経理要領 様式第1号

| | |
|-----|-------|
| 代表者 | 経理責任者 |
| | |

| | | |
|---------|--|-----------|
| 支 払 伝 票 | | 経理番号 / |
|---------|--|-----------|

| | | | |
|-------|------------|-----------|-------------|
| 会派名 | 無所属 | 年 度 | 令和6年度 |
| 項 目 | 備品消耗品費 | 金 領 | 2,080円 |
| 内 容 | インク代 | | |
| 支 払 先 | (株) ヤマダデンキ | 支 払 年 月 日 | 2024年11月27日 |
| 備 考 | | | |

領収書又はこ



発行日:2024年11月27日

管理No.

市議会議員 立花 俊治 様

伝票No. 0552-426-087899

支払内訳
現金

¥2,080

10%対象

¥2,080(内消費税

¥189)

¥2,080— (内消費税 ¥189)

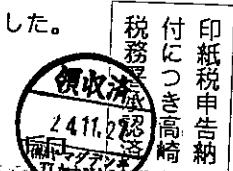
但し インク

代として。

上記の金額正に領収いたしました。

株式会社 ヤマダデンキ
群馬県高崎市栄町1-1
登録番号: T2070001036729

※印刷面を内側に折って保管願います。



| | |
|-----|-------|
| 代表者 | 経理責任者 |
| | |

| | | |
|-------------------------------------|------------------|----------------------|
| 支 払 伝 票 | | 経理番号 2 |
| 会派名 | 無所属 | 年 度 令和6年度 |
| 項 目 | 広報費 | 金 額 18,9750円 |
| 内 容 | 市議会報告印刷代と新聞折り込み代 | |
| 支 払 先 | (株) 関西共同印刷所 | 支払年月日 2024年12月24日 |
| 備 考 | | |
| 領収書又はこれに準ずる書類を添付すること（書類が多い場合は裏面に続く） | | |

加古川市議会議員
領 収 証 立花 しゅんじ 様

| | | | |
|------|-----------|-----|----|
| 金額 | ¥ 189750- | 現金 | 振込 |
| 入金内訳 | | 小切手 | |
| 手形 | | | |

但し 加古川市議会報告 2024年秋号

2024年12月24日 上記正に領収いたしました。



株式会社 関西共同印刷所
大阪市北区浪速町3丁目5番5号
TEL 大阪(06) 646-2111 188代



加古川市議会報告

2024年秋季号

発行●市議会議員 立花しゅんじ・市議会議員 橋本和彦 加古川市加古川町北在家2000 TEL 079-427-9303

市議会議員

立花しゅんじ

●産業環境常任委員



市議会議員

橋本 和彦

●総務常任委員

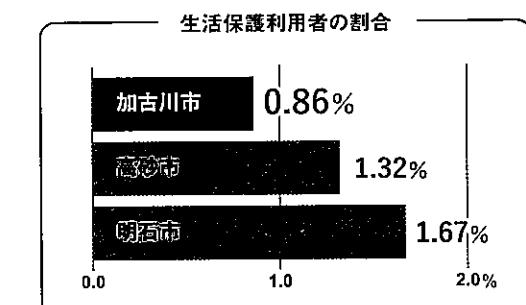


生活保護最前線

生活保護二流國から脱却するための取り組みに力を注ぐ運動を!現在の社会福祉法第16条は、市が設置する福祉事務所について、ケースワーカー1人当たりの被保護世帯の標準数を80世帯と定めています。

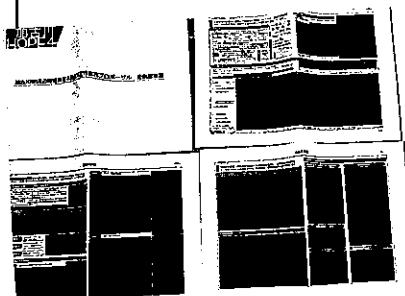
生活保護申請手続きを行った市民の方から、「多くの窓口は周りから丸見えの状態で苦痛を感じる」「会話の内容が近くの人に聞こえるような気がする」といった声を聞いています。市民のプライバシーを守るためにも、窓口カウンターの改善・改修などに取り組むべきです。

日本国憲法第25条には、「すべての国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する」と明記されています。大事なのは、「健康で文化的な最低限度」です。栄養評価の低い食事・水だけでも生命維持はできますが、それが健康で文化的な生活と言えるでしょうか。体調を壊し



たり、働けなくなったりした時に、行政が手を差し伸べるべきではないのでしょうか。相互にいがみ合うのではなくに、権利としての取り組みに理解をし、強めていくではありませんか。

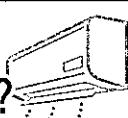
加古川駅前再整備 入札資料は 黒塗り だらけ!



8月21日の産業環境常任委員会にて、公募型プロポーザルの実施結果として、加古川駅周辺再整備基本計画策定等業務の優先交渉権者が、株式会社アール・アイ・エー大阪支社等に決定したと報告されました。席上、財政計画や保留床について質問しま

したが、これからという答弁であったため、プレゼンテーション式について情報開示請求を行いました。ところが開示された公文書を見ると写真の通り、ほとんどが黒塗りの書類でした。これでは市民に対する説明責任を果たしているとは言えません。

熱中症アラートが続く猛暑の時代、
小・中学校の体育館への空調設備の設置はまだ?



小・中学校の体育館に空調設備を設置することを求める請願が市民団体から提出されました。気候変動により気温30度以上の日が続いています。生徒・児童の健康を守るために、また体育館は災害時の避難所にも指定されていることから、早急に設置するよう賛成討論を行いました。

歴史ある旧加古川図書館を
後世に残したい



旧加古川図書館を市民の誰もが利用できる場として存続することを求める請願が、市民団体から提出されました。旧加古川図書館は歴史的建造物であること、加古川市自身もその価値を利用して宣伝していること等、7項目を指摘して、市立て歴史博物館等として保存するよう求め、賛成討論しました。

民間施設の利用・フリースクールへの助成で不登校の子どもたちに安心できる居場所を



文部科学省は、昨年度の不登校児童生徒が30万人を超え、高校生も含めると41万人に増加したと発表。加古川市でも不登校生が730名もいる現状を受けて、多様な学習機会を提供する民間施設を利用している生徒・児童への補助金等の経済的支援制度を求める2件の請願が提出されました。加古川市青少年問題協議会で、医師会代表から、「個々人の病気というより学校生活の在り方に問題がある」、東播磨教育事務所のスクール

ソーシャルワーカーから、「不登校の原因は千差万別」、ゆきとどいた教育をすすめる加印の会主催の学習会で識者から、「不登校生は現在の社会に問題提起をしている、是正努力をしなければならないのは社会の方」などと指摘されています。不登校児童・生徒対策に加え、いじめ対策・わかる授業・少人数学級の実施等、教育環境の改善を急ぐ必要があると考えることから、賛成しました。

請願・陳情に対する各会派の態度

○賛成 ×反対

| 請願・陳情内容 | 立花しゅんじ | 橋本和彦 | 創生 加古川 | 公明党 議員団 | かこがわ 市民クラブ | 加古川 維新の会 | 柘植厚人 | 無会派 | 無会派 | 結果 |
|--|--------|------|-----------|------------|---------------|-------------|------|-----|-----|-----|
| 小・中学校の体育館に空調設備を設置することを求める請願書 | ○ | ○ | × | × | × | ○ | ○ | ○ | × | 不採択 |
| 旧加古川図書館を市民の誰もが利用できる場として存続することを求める請願書 | ○ | ○ | × | × | × | × | ○ | × | × | 不採択 |
| 民間施設の利用を希望する不登校児童生徒及び保護者への経済的支援を求める請願書 | ○ | ○ | × | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ | 不採択 |
| 不登校児童生徒に対して多様な学習機会を確保するための経済的支援制度の確立について | ○ | ○ | × | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ | 不採択 |

なぜ受給ハードルがこんなにも高いのか？

—生活保護申請の現状と課題—

問題 こんなエピソードを聞きました。

相談者「コロナ禍の影響で勤めていた会社が経営不振に陥り、解雇されてしまいました。その後もちろん就職活動をしていましたが、なかなか仕事が決まらない中で蓄えも底をつき、やむを得ず生活保護の申請に行きました。その窓口で、『まだ残高・預貯金がある』『誰か援助してくれる身内はないのか』『車を処分して生活費へ回すように』などと言われ、家へ帰って悔し涙を流しました。なぜ、今まで懸命に働き税金を納めてきたのに、このような仕打ちを受けなければならないのでしょうか？」



質問 扶養照会について、本人が拒否できる可能性を認める／扶養の期待ができる親族にしか照会はしないよ(2021年改正)とある。

- 上記の事実は申請者へ告知されているのか。
- 実際に親族からの援助を受けることができた件数は何件か。
- 生活扶助(第1類)は年齢により減額されるが、その理由は何か。
- 保護率について、近隣市と比べてどうか。

回答 ●申請者からの聞き取りで、扶養義務が履行できないと判断した場合は、扶養照会は行っていない。扶養照会によって、金銭的援助以外にも、事務的・精神的援助などを含め、多くのお返事をいただいている。

●生活扶助の基準については、厚生労働大臣が、申請者の年齢や所帯構成などにより基準を決めている。

●保護率については、「加古川市0.86%」「明石市1.67%」「高砂市1.32%」であり、他市に比べても当市は低い状況である。

見解 扶養義務の履行が期待できない場合は扶養照会を行わないが、実際にはその事実は周知されておらず、「問題」で述べた窓口での職員の対応は、まるで申請行為を諦めさせたいかのような印象を持たせる。また、他市と比べても保護率が低い状況であることを認識しながら放置しており、生活保護利用者の正当な権利が守られていない。

他にも…

難聴者への補聴器購入費の補助について質問しました。

前号の訂正とお詫び

6月議会報告で空き家件数11万3,860件としていましたが住宅総数の誤りでした。訂正してお詫びいたします。

誰も置き去りにしない加古川市政をめざします



マイナンバーカード問題

問題 政府が健康保険証の廃止を決定。マイナ保険証を持っていない高齢者などから不安の声が上がっており、国民皆保険制度の崩壊につながる恐れがある。

質問 マイナ保険証、資格確認システム、マイナ保険証の利用状況と見解を求める。

回答 マイナ保険証は申請主義で強制ではない。令和6年6月時点の国民健康保険の利用状況は14.8%。

見解 マイナンバー法の申請主義と保険証の廃止は矛盾、実質強制になっている。現行の保険証を残すことが大切。

低所得者の国民健康保険料引き下げについて

—近隣自治体に続いて減免制度を実施すべき！—

問題 賃金が上がらない失われた30年、格差社会が一層進行する中、令和9年度に県への統合が準備され、国民健康保険料・介護保険料・後期高齢者医療保険料が一斉に値上げされて生活を圧迫。

質問 生活の苦しさの証である滞納の実態と、過酷な差し押さえの実態、市民の負担増について質した。

回答 滞納について、国保：毎年3,000件以上で約5億円、介護：600件以上で2,000万円以上、後期：200件以上で約1,500万円、差し押さえは給与・預貯金・生命保険にまで至る。

見解 18歳までは収入がないので均等割りを廃止して保険料を引き下げるとともに、市独自の減免制度設立を要望。



播磨臨海地域道路問題

問題 交通量がピーク時から2割減少する中、建設の必要性に疑問。



質問 完成時の交通量予測を示してほしい。また、建設そのものがCO₂を11%押し上げると言っているが、その対策は。

回答 まだ都市計画決定が行われていない。環境影響調査段階で具体的に示される。

見解 ゼネコンの儲けと沿岸部の大企業の物流確保に5900億円も税金を使うのはおかしい。不要不急の工事より、給食費無償化や避難所に指定されている体育館にエアコンを設置すべきだ。

令和6年 第5回 加古川市議会(定例会)日程(案)

| | | | | | | | | |
|-------|--------------|-----|-------|-----------|-----|-------|--------------------|-----|
| 12(水) | 全議案上程(質疑、付託) | 第1日 | 9(月) | 一般質問 | 第4日 | 12(木) | 産業環境常任委員会 | 休会 |
| 5(木) | 一般質問 | 第2日 | 10(火) | 総務常任委員会 | 休会 | 20(金) | 委員会審査報告、追加議案上程(即決) | 第5日 |
| 6(金) | 一般質問 | 第3日 | 11(水) | 福祉教育常任委員会 | 休会 | | | |

議案は市HPにも掲載されます。議会・委員会は9:30開会予定です。